

みんなとともに笑顔いっぱい — 「101」 新たなるステージへ —



みんなとともに



10月に入りました。これで、今年度も半分が終わったこととなります。10月9日（金）には、市教委による2年に1回の「学校訪問」があります。「学校経営」や「授業」について、子どもの姿を見ていただきながら指導を受ける場です。この機会を生かして、本校教育の成果と課題を明らかにしたいと考えています。そして、後半も子どもたちの健やかな成長のために邁進していきます。



市陸上競技大会 Aブロック 第3位！

子どもたちは、しっかり結果を残しました。そして、「陸上清明」のバトンは、今回もつながりました。例年はいくつかの大会に出る中で経験を積み、この大会に臨んでいました。でも、コロナ禍で多くの大会が中止になり、陸上競技場で走るのは練習会に続き2回目です。そのような中で、いかに実力を発揮した子どもたちを心から褒めたいと思います。

【結果】

〈総合成績〉 Aブロック3位 〈男子リレー〉 5位 〈女子リレー〉 4位

〈個人成績〉 *順位のみ紹介します。

男子 走り幅跳び 1位 6位 ポール投げ 2位 走り高跳び 5位 100m 5位 男子80mH 8位

女子 走り高跳び 2位 走り幅跳び 8位

「教育講演会」への参加、ありがとうございます

土曜授業に合わせ、福島県立医科大学 教授 横山浩之先生を迎え、「教育講演会」を開催しました。講演会後に回収したアンケートの結果から、有意義な学びの場となったことが伝わってきます。

【アンケート結果】 〈回答〉 35名 〈参加者〉 42名 (内、保護者 33家庭 38名)

1 きょうの講演会は、いかがでしたか。

とても満足した [29名] まあまあ満足した [6名] どちらとも言えない [0名]
あまり満足していない [0名] まったく満足していない [0名]

2 きょうの講演で話の中に、今後役に立ちそうな話がありましたか。

たくさんあった [33名] 少しはあった [2名] なかった [0名]

- 全部 (4)
- 子どもとの接し方
- メディアとの付き合い方 (6)
- 自発力
- 親が手本を見せる (4)
- 子どもが身に付けなければいけないこと
- 習慣の必要性
- 睡眠の大切さ (8)
- 読み聞かせ
- 子どもと接する時間を多くとることが大事
- PT (ペアレントトレーニング) のあり方 (5)
- 早寝、早起き、朝ご飯 (5)
- 自立をキーワードとした基本的行動の重要性
- お手伝いの大切さ (3)
- スマホに頼らない子育て (3)
- ゲーム以外の楽しみを見つける (3)
- 食事の時間の大切さ

3 次年度に同様の企画があったら、参加したいですか。

参加したい [34名] 参加はしない [0名] どちらとも言えない [1名]

4 感想・意見 *紙面の都合上、一部の紹介となっています。

- 大変よかった。(2)
- 時間が短すぎた。(2)
- 今日から実行したいと思った。(2)
- また横山先生の話を知りたい。時間があつという間で、もっとたくさん聞きたかった。
- 子どもの将来のためにも取り組んでいきたい。(2)
- このような機会は必要があると思った。
- 今後お手伝いを進んでやってもらえるようになってほしいと思った。
- 横山先生の話を知ることができてよかった。(2)
- まずは親から行動したいと思った。(2)
- 考える部分が多かった。これを機に生活を見直してみたいと思った。
- 普段の生活で、子どもの接し方で改める箇所が発見できた。
- 今からでもできることを指導していきたいと思った。
- 上手にほめて育てることができるようにかんばろうと思った。
- 8時間睡眠は受験勉強との両立など難しい部分があると感じた。
- 例が違う方がよかったものがあつた。(2)
- 小さい子と座って聞けるスペースがあればよかった。